

京都府立府民の森ひよし

データ検証	公共性	B	有効性	B	効率性	B
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・府費負担割合がやや高いが、これは無料入場エリアを有していることが影響しているものと考えられる。 ・利用者数はピーク時(平成12年度)の約6割、直近3年間の利用者数も若干減少しているが、平成24年度開設予定の林業大学校の実習フィールドや、モデルフォレスト運動の拠点として活用することとされ、利用の増加が見込まれる。 ・開園後10年が経過し、施設の修繕が必要となっている。 					
検証結果	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">継 続</div>					
施設運営等に 係る意見	<ul style="list-style-type: none"> ・林業大学校やモデルフォレスト運動での利用に加え、今後、地元団体等関係機関との連携等をより一層強化した利用促進の取組を検討すること。 					